

## From Ibigawa S A B O

この地方は梅雨入り後まとまった雨が降りませんでした、7月に入ってようやく梅雨らしくなってきたと思ったら、大型で強い台風第8号が日本列島を縦断しそうな進路で現在北上しており、激しい突風や大雨による土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水氾濫に警戒する必要があります。

### 藤橋地区の防災訓練に参加

土砂災害防止月間中の6月29日に、揖斐川町藤橋地区土砂災害防災訓練が、西濃学園グラウンドで行われました。集中豪雨により大規模な土石流が発生したという想定のもと、土嚢(どのう)作成訓練や防災ヘリによる救助訓練等が行われました。また、訓練には地元住民の方々も参加して、非常食の炊き出し訓練等を行い、災害対策の意識を高めていました。当事務所からは、訓練会場において土砂災害対策に関するパネル展示を行い、また訓練後の防災講演会では、岩男事務所長から「土砂災害から命を守るために」と題して、聴講者へ質問を投げかけながら、土砂災害に対する心構えについての講演を行いました。



土嚢作成訓練の様子



防災講演会の様子

### 地元市町と意見交換を行う

円滑な事業の推進を目的に、揖斐川町(6月26日)及び本巢市(7月3日)と事業調整会議を開催しました。会議には藤原本巢市長や宗宮揖斐川町長にも出席をしていただき、今年度の事業内容や事業を進めるうえでの課題、地域の要望など活発な意見交換が行われ、情報の共有が図られました。



宗宮揖斐川町長のご挨拶



藤原本巢市長のご挨拶

### 事業研究発表会で発表を行う

中部地方整備局管内事業研究発表会が7月3日と4日に開催され、当事務所からは飯岡技術係長が「危険斜面における3次元レーザー測定の活用と検証」、酒井事務係長が「越美山系砂防事務所の広報の取組みについて」というタイトルで発表を行いました。発表の準備期間も含め、今回得た知識と経験を今後の業務に生かしていきます。

### 土砂災害から集落を守る =岡谷渓流=

本巢市根尾大河原(ねおおがわら)地先の岡谷は、土石流の発生により人家等が被害を受ける可能性がある渓流です。現在岡谷では土砂や流木を捕捉する砂防堰堤を建設中です。その下流の集落内を通過する渓流に渓流保全工を建設し、土砂混じりの洪水が集落内で氾濫するのを防ぎます。今年度は延長約90mの区間を、(株)所組が施工します。



渓流保全工の施工箇所

### 自然景観に配慮 =越波谷=

本巢市根尾越波(ねおつば)地先で工事を進める、越波谷第3砂防堰堤資材運搬路工事(施工:株所組)では、資材運搬道路の補強土壁工の施工が終了しました。補強土壁工は自然景観に配慮し、植生マット付きの鋼製壁面材を使用し、前面が草に覆われるようにしました。昨年施工した部分からは、既にコマツナギやイタドリなどの在来種が芽吹いています。



在来種が芽吹き

今後の工事は、この資材運搬用道路を使用して、平成23年9月に発生した土石流により、計画を越える土砂が堆積している堆砂敷の土砂を搬出し、砂防堰堤の捕捉機能を回復させます。

### アユ釣り解禁 鮎師の季節到来

管内の揖斐川・根尾川の鮎釣りが解禁の時期を迎えています。鮎釣りの代表といえば「友釣り」。おとりの鮎を使い、縄張り意識の高い鮎が、おとりの鮎を追い払おうと体当たりした所を引っ掛ける方法です。水のきれいな川のみに見られる鮎釣りの風景です。



揖斐川町坂内広瀬地先の坂内川にて



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしております。

発行 国土交通省中部地方整備局  
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所  
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3  
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626  
E-mail: [ibigawasabo@cbr.mlit.go.jp](mailto:ibigawasabo@cbr.mlit.go.jp)